



報道発表資料の配付日時 10月30日(金) 18時45分

発表項目 (行事名)	オホーツク総合振興局管内で回収されたカモ類(糞便)における鳥インフルエンザ確定検査結果について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道大学が、調査研究の一環として10月24日に紋別市内で採取したカモ類の糞便について、同大学で鳥インフルエンザの確定検査を実施したところ、本日(30日)結果が判明し、1検体から高病原性鳥インフルエンザ(H5N8亜型)が確認されたのでお知らせします。</p> <p>○ 現地地点で、道内の家きん飼養農場において、異常を認める報告はなく、また、当該野鳥の回収場所周辺地域で衰弱したり死亡している野鳥は発見されていません。</p> <p>〈道の今後の対応〉</p> <p>(1) 「北海道海外悪性伝染病警戒本部幹事会」構成員において情報を共有し、発生予防対策を徹底します。</p> <p>(2) 採取場所周辺地域(半径10km)における緊急調査(鳥類調査、死亡野鳥調査等)を実施します。</p> <p>(3) 全道の家きん飼養農場等に対し、異常が見られた場合の早期通報の徹底及び防鳥ネット等による野鳥の侵入防止対策の徹底について改めて啓発します。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて通常では人に感染しないと考えられています。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	環境省、オホーツク総合振興局	

担当 (連絡先)	<p>・環境生活部自然環境課野生鳥獣係(担当者:山中) TEL:011-231-4111(内線24-382)ダイヤルイン:011-204-5205</p> <p>・農政部生産振興局畜産振興課家畜衛係(担当者:横田) TEL:011-231-4111(内線27-791)ダイヤルイン:011-204-5441</p>		
-------------	---	--	--